

ダイワコーポ、八千代市 と防災協定を締結

ダイワコーポレーション（本社・東京都品川区、曽根和光社長）は12月23日、日本GLP（本社・東京都中央区、帖佐義之社長）と共同で、千葉県八千代市（服部友則市長）と「災害時における施設等の一時使用に関する協定」を締結したと発表した。

今回の締結に基づき、ダイワコーポレーションは大規模災害の発生時に、一時的な避難施設として同社の物流拠点「千葉八千代営業所」（千葉県八千代市）を提供する。同施設は、日本GLPが開発した物流施設「GLP八千代V」を賃借し、4月に開設したもの。

ダイワコーポレーションではかねてより、物流拠点のある地域の地元消防団に災害対応訓練

場所を提供するなど、防災活動に貢献してきた。同社は「今後も災害に強い社会づくりに寄与する取り組みを積極的に進め、関係各所をはじめ、お客様や地域の皆様との良好な関係を築きながら、より信頼される物流企業を目指す」としている。



締結式の様子